

録セル郵便規則ニ從フ可シ

一之レヲ止メテ廢紙ト爲スヘキ事

交詢雜誌第四十五号

○私擬憲法案

本社社員中ヨリ將來我國ニ制定アリタキ憲法ハ何様ノ  
 憲法ナルヤ國各固有ノ人情風俗有テ縱令歐米諸邦ノ中  
 制度ノ善美ナルモノ有リト雖也之ヲ我國ニ移スルハ彼  
 ニ善キモ我ニ善カラザル有テ一概ニ範フ他ニ求ム可ラ  
 サルハ識者ヲ待タスシテ知ル所ナレハ專ラ我國ニ適切  
 ナル憲法ヲ問フトノ質問アリタルヲ以テ之ヲ社員ニ問  
 ハントスルノ際恰モ六七名ノ社員私ニ憲法ニ擬シテ草  
 定セルモノヲ得タレハ雜誌ニ掲ケテ回答ニ換ヘ且ハ其  
 簡條ニ就キ質疑アラハ其人ニ問フテ説明答辨ヲ得報道  
 スルヲアラントス讀者幸ニ看テ社說視スルヲナシハ  
 幸甚

編者 白

私擬憲法案緒言

頃日國內至ル所人々國會ノ邦國ニ急務ナルヲ説キ開設ノ  
 一事ニ至テハ殆ト異議ヲ容ルモノ無キカ如シ然リ而シテ  
 國會開設ノ日如何ノ憲法ヲ制定アラシムハ以テ邦國ノ安  
 寧ヲ永遠ニ保持シ其權利ヲ世界ニ伸暢シ得ヘキヤニ至テ

ハ亦寧々聞ク所無シ蓋シ世間或ハコレアラシ然ルモ或ハ  
 之ヲ腦裏ニ藏メ或ハ之ヲ筐底ニ埋ルノミニシテ偶々之ヲ  
 吐露スルモノト雖也一二重要條件ニ就キ其意見ノ一斑ヲ  
 示スニ過キサレハ未タ其全豹ヲ知ルヲ能ハス抑モ憲法ノ  
 事タルヤ至大至重其一字一句ハ皆以テ億兆ノ衆庶休戚ノ  
 由ヲ生スル所ナレハ輕忽ニ之ヲ言フヘカラサルハ固ヨリ  
 論ヲ待タサル所ナリ是レ憲法ノ議論寥寥々世ニ聞ヘナキ所  
 以ナランカ余輩亦之ヲ知ラサルニ非スト雖也今ヤ黨論未  
 タ分レス心情未タ熱沸ヒス此際憲法ノ條件ニ就キ虚心平  
 氣互ニ其意見ヲ吐露シ一章ヲ定メ一句ヲ作り以テ國安ヲ  
 保持シ國權ヲ伸暢スルノ方策ヲ論究シ豫メ人心ノ向フ所  
 ヲ定ムルハ今ノ時ヲ措テ亦何レノ日ソ是レ余輩カ輕忽ノ  
 罪ヲ顧ミス私ニ憲法案一篇ヲ擬草シ以テ親友知已ニ頒タ  
 ントスル所以ノ微意ナリ親友已知幸ニ其謬迷ヲ示シ其缺  
 ナ補ヒ其剩ヲ刪リ以テ憲法ノ主義ヲ明晰ニシ餘蘊ナキニ  
 至ラシメナハ豈ニ獨リ余輩ノ幸慶而已オランヤ

編者某々記

第一章 皇權

